安管みやぎ

第１１号

令和７年

(一社)宮城県安全運転管理者協会・宮城県安全運転管理者事業主会連合会

夕暮れ時の交通事故防止運動

『夕暮れ時の交通事故防止運動』実施中

実施期間：１０月１日（水）～令和８年１月３１日（土）までの間

日を追って日没時刻が早まっています。　宮城県の日没時刻は、

１０月　３日：午後５時１７分　　１０月１０日：午後５時０６分

１０月２０日：午後４時５２分　　１０月３０日：午後４時４０分

になります。　夕暮れ時は交通事故が多発傾向にあり、原因は、下記の3点です。

①　薄暮時間帯で薄暗いのにライトを点灯していない車両がある

②　夜間は、昼間と比べて運転に必要な情報が十分に得られない

③　夜間は、交通量が少なくなることから、速度を出し過ぎる

事故を防止するために！

◇　**早めにライトを点灯する**

周囲が薄暗くなってもライトを点灯しないドライバーがいます。

早め早めに「ライトを点灯」して、ドライバーや歩行者の注意を喚起しましょう。

◇　**ハイビームを活用する**

ハービームでは、１００メートル程先まで照射でき、視認性が向上します。ハイビームを有効に使いましょう。ただし、ハイビームでも左右の照射範囲には、限りがあることから、特に右側の暗がりから出てくる歩行者などに注意が必要です。

◇　**無灯火、右側走行の自転車に注意**

無灯火の自転車が少なからず走行しています。特に右側通行で近づいてくる無灯火の自転車に注意が必要です。

◇　**速度を出し過ぎない**

ロービームが届く距離は、約４０メートルで、夜間は、歩行者などを発見しずらくなるので、昼間より速度を控えめにして走行しましょう。

◇　**信号を無視する車や歩行者の存在を頭に入れておく**

交通量が減少すると故意に信号無視をする車や歩行者が存在します。青信号で交差点を通過する場合でも交差する道路の安全確認に配慮しましょう

黒っぽい服装の歩行者に注意

秋や冬は、夏と違い黒っぽい服装の人が増えて、歩行者の発見が遅れがちになるので注意が必要です。

雨の夜間は特に注意

雨の夜は、特に視認性が悪化するので**歩行者や自転車などの見落とし**などによる重大事故が多く発生しています！

夕暮れ時の交通事故防止運動

【期間　10月1日～1月31日（4か月間）】

～　早めのライト点灯　反射材でライトアップ　ライト(右側)からの歩行者に注意　～

1　目的

日没時間が早くなる10月から1月までの時期は、夕暮れ時から夜間の時間帯に、歩行者事故が多発する傾向にあることから、全ての道路利用者の交通安全意識を醸成するとともに、早めのライト点灯、反射材・LEDライトの積極的な活用等について周知徹底を図る。

2　運動の重点

（1）早めのライト点灯の推進
（2）「ライトはハイビームが基本」の周知と実践
（3）反射材やLEDライトの活用
（4）歩行者の交通ルール遵守と正しい横断方法の実践

3　実施事項

運転者は

（1）早めのライト点灯を励行しましょう。
（2）ライトはハイビームが基本です。対向車がある場合等状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
（3）夕暮れ時は周囲が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等の早期発見に努めましょう。
（4）周囲が暗くなると、運転席から見て右から左へ横断する歩行者を見落としやすいことに気をつけましょう。

歩行者・自転車利用者は

（1）交差点や道路横断時の安全確認を徹底し、道路を横断する際は信号に従い、横断歩道を通行しましょう。
（2）道路横断時は安全確認を行い、特に横断後半は左側から来る車をもう一度確認しましょう。
（3）夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトを有効に活用するとともに、自転車は早めのライト点灯を励行し、車体側面にも反射材を取り付けましょう。

職域では

（1）交通安全講習会等を開催して、夕暮れ時から夜間の時間帯における交通事故が多くなること、特に、高齢歩行者及び自転車乗用中の交通死亡事故が多いことを周知し、交通事故防止意識の向上を図りましょう。
（2）夜間の運転中は進行方向右側にも注意を傾ける必要性を指導しましょう。

自治体・関係機関・団体では

（1）テレビ、ラジオ、新聞、機関紙（誌）、ホームページやSNS等の各種広報媒体を活用し、本運動の広報啓発を推進しましょう。
（2）計画的に高齢者世帯訪問事業を推進し、高齢者に反射材・LEDライトの活用と注意を喚起しましょう。
（3）夕暮れ時から夜間にかけた時間帯に、交通監視活動等の横断歩行者保護誘導活動及び広報車活用による広報啓発活動を計画的に推進しましょう。
（4）反射材やLEDライトの普及と活用の徹底を図りましょう。

広報重点　「ラ・ラ・ラ運動」

㋩イト・オン　～Light on～　（ドライバーは、早めのライト点灯）
㋩イト・アップ　～Light up～　（歩行者は、明るい服装・反射材等の活用）
㋩イト・ケアフル　～Right careful～（ドライバーは、前方右側からの横断歩行者に注意）

※　令和7年度「宮城県交通安全県民運動実施要領」より抜粋